

Mizuho Daily Market Report

2025/11/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.27	153.99	▲0.14	+1.13
EUR	1.1564	1.1537	▲0.0028	▲0.0090
AUD	0.6540	0.6545	▲0.0010	+0.0032
SGD	1.3006	1.3010	+0.0003	+0.0022
CNY	7.1142	7.1194	+0.0090	▲0.0031
MYR	4.1923	4.1885	▲0.0077	▲0.0348
THB	32.34	32.34	▲0.03	▲0.43
IDR	16632	16630	▲10	+35
PHP	58.77	58.89	+0.00	+0.25
INR	88.75	88.77	+0.07	+0.92
VND	26307	26314	+0	+5

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.078%	▲2.0 bp	+7.7 bp
日本(10年)	1.669%	+1.3 bp	+1.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.633%	▲1.0 bp	+0.7 bp
オーストラリア(5年)	3.766%	▲1.3 bp	+20.0 bp
シンガポール(5年)	1.629%	▲1.7 bp	▲1.9 bp
中国(5年)	1.535%	+0.3 bp	▲7.4 bp
マレーシア(5年)	3.243%	+0.4 bp	+1.3 bp
タイ(5年)	1.391%	+2.5 bp	+5.5 bp
インドネシア(5年)	5.469%	+1.0 bp	+6.5 bp
フィリピン(5年)	5.675%	+0.1 bp	+1.0 bp
インド(5年)	6.178%	▲2.0 bp	+2.8 bp
ベトナム(5年)	3.164%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,562.87	+0.1%	+0.8%
N225(日本)	52,411.34	+2.1%	+6.3%
STOXX60(ユーロ圏)	5,662.04	▲0.7%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	5,240.21	▲0.4%	+0.5%
FTSE(シンガポール)	4,428.62	▲0.2%	+0.1%
SSEC(中国)	3,954.79	▲0.8%	+0.1%
SENSEX(インド)	83,938.71	▲0.6%	▲0.3%
JKSE(インドネシア)	8,163.88	▲0.2%	▲1.3%
KLSE(マレーシア)	1,609.15	▲0.3%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	5,929.68	+0.0%	▲1.0%
SETI(タイ)	1,309.50	▲0.4%	▲0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,639.65	▲1.8%	▲2.6%

*1週間前の終値と比較

【為替】

重要なイベント通過で材料出尽くし感がある中、東京都区部10月CPIが予想を上回ったことを受けてドル円相場は154円台前半から153円台後半へ。アジア時間のドル円は153円台後半でオープン。東京仲値前は売り買い交錯も、片山財務相による円安けん制発言を受けて153円台半ばまで下落。日経平均が持ち直す動きを横目に下げ幅を縮小し154円台へ。その後は154円ちょうどを挟んで揉み合い、結局154円台前半で海外へ渡った。アジア通貨は大半が小幅高で推移した。アジア各国と米国との新たな貿易協定への期待を受け、投資家心理が上向いた。

海外時間のドル円は154円台前半でNYオープン。NY市場のドル円は午前中に発表された米10月シカゴPMIが予想を上回るも、特段のドル買い材料とはならず。その後は米金利の低下が重じとなり、153円台後半まで下落。午後は下げ渋り、154円台前半まで戻し、その後154円付近でクローズした。

【金利】

前営業日の米債利回りは低下。東京時間終盤から米10年債利回りは上昇し、一時4.11%台半ばまで上昇した。NY時間に入ると、シムジット総裁やローガン総裁が12月利下げを牽制する発言を行ったものの、米金利は低下し、4.07%台まで低下した。その後、米10月シカゴPMIは予想を上回る堅調な内容がたつもあり、金利は下げ止まり、次第に4.09%台付近まで水準を戻した。その後、終盤にかけて、ウォーラー理事が12月利下げに前向きな発言をすると、短期主導で金利は低下し、米10年債利回りも再び低下し、前日比▲2.0bpの4.078%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きを予想。本日は東京休日ということもあり、値動き自体は落ち着いたものとなると思われる。しかし、米中間の通商協定で、中国のレアース追加規制停止や米国の半導体サプライチェーン関連企業に対する調査打ち切りなど、一定の合意となったこともありドル買い地合いは継続そうだ。また金融政策では、12月FOMCは依然として、利下げ懸念が優勢な状況には変わりがなく、利下げ時のドル売り圧力は限定的と言える。一方、日銀は引き続き、貿易動向を注視する考え方を示しているものの、まだ時間がかかると考えられることもあり、円安地合いが継続しそうだ。

【本日の予定】

(日本) 休場 文化の日
(アジア) フィリピン、タイ、ベトナム、インドネシア、韓国、マレーシア 10月 PMI製造業
(アジア) 10月 インド PMI製造業(確)
(アジア) 10月 インドネシア CPI
(アジア) 10月 シンガポール 購買部景気指数 / 電子産業指數
(アジア) 10月 中国 RatingDog 製造業PMI
(アジア) 10月 豪 ANZ-Indeed求人広告
(アジア) 10月 豪 PMI製造業(確)
(アジア) 10月 豪 メルボルンインディクティートインフレ
(アジア) 9月 NZ 住宅建設許可
(アジア) 9月 インドネシア 貿易収支
(アジア) 9月 豪 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
(欧州) 10月 ヨーロッパ 製造業PMI(確)
(欧州) 10月 独 製造業PMI(確)
(欧州) 10月 英 製造業PMI(確)
(欧州) 10月 西 製造業PMI
(欧州) 独 国債入札(6M, 12M)
(米国) 10月 ISM製造業景気指數
(米国) 10月 製造業PMI(確)
(米国) 9月 建設支出

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.10	—	154.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3080
USD/CNY	7.0910	—	7.1340
USD/MYR	4.1700	—	4.2230
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧説を目的としたものではありません。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報が無償でのみ提供しております。当行からの情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。